

令和6年度 第2回
区長定例記者会見

令和6年9月5日

 葛飾区



目次

葛飾の**ココ**に注目！
(最新のトピックス)

令和7年4月から(予定)

【1】子育て支援のさらなる充実 ～子育てしやすく、住みやすいまち葛飾～	4
補正予算案について	
令和6年度第三次補正予算編成にあたってのポイント・補正概要	7
【2】小菅西公園にスケートボード場を整備します	8
【3】『こち亀記念館』プレイベントを開催します	9
【4】『(仮称)全国みどりと花のフェアかつしか』の実施計画を策定します	10
【5】災害用備蓄品として要支援者用テントを導入します	11
【6】受動喫煙対策の環境整備を加速	12
【7】中小企業の人材確保・定着を図るため誰もが働きやすい環境づくりを支援します ...	13
【8】自転車用ヘルメットの着用をさらに推進します	14

葛飾のココに注目！

(最新のトピックス)

令和7年
4月から
(予定)

子育て支援のさらなる充実 ～子育てしやすく、住みやすいまち葛飾～

葛飾区はこれまでも区立学校の給食費完全無償化に踏み切るなど、子育て支援の充実に向けた先進的な施策を打ち出してきました。令和7年4月(予定)から、子育てにかかる経済的負担を軽減し、ゆとりをもって子育てできる環境を整備するため、一時保育料や修学旅行費の無償化など、子育て支援のさらなる充実に向けた施策を実施していきます。

区独自
23区初

子育てサービスの無償化及び助成拡大

概算 2億3,000万円

全ての子育て世帯が負担軽減を実感できるように、子育て支援サービスの利用料の無償化や助成を拡大します



子どもが通園している家庭

- ☆ 幼稚園・認定こども園の預かり保育の無償化(対象・助成額拡大)
- ☆ 幼稚園・認定こども園の入園料の無償化(助成額拡大)
- 保育料第一子の無償化(都実施予定)

「全ての子育て世帯」を 区独自支援(☆)で丸ごとサポート!

- ☆ 子育て家庭家事サポーター派遣の無償化(全ての家庭が対象)
- ※詳細は別紙「葛飾区の子育てサービス」とおり

子どもが通園していない家庭

- ☆ 一時保育の無償化
- ☆ 認可外保育施設のスポット利用の無償化(対象・助成額拡大)

【担当課】
 幼稚園・認定こども園の預かり保育など
 …子育て施設支援
 子育て家庭家事サポーター派遣
 …子育て応援課

区独自
23区初

修学旅行費の無償化

概算 2億3,200万円

- ☆ 中学3年生を対象とした修学旅行(2泊3日)
- 保護者負担額 約80,000円
- 対象人数 約2,900人



区独自
23区初

移動教室費等の無償化

概算 4,900万円

- ☆ 中学2年生を対象とした移動教室(2泊3日)
- 保護者負担額 約3,000円
- 対象人数 約2,900人
- ☆ 小学6年生を対象とした林間学校(2泊3日)
- 保護者負担額 約2,800円
- 対象人数 約3,400人



- ☆ 小学5年生を対象とした臨海学校(2泊3日)
- 保護者負担額 約8,800円
- 対象人数 約3,400人



区独自

各校共通の副教材費の無償化

概算 4億2,000万円

- ☆ 各校で共通して使用しているテスト、ドリル、実験教材費等の無償化を進めます

【担当課】
 修学旅行…学務課
 移動教室等・副教材…教育指導課

葛飾区の子育てサービス

拡大検討中のサービス

妊娠

出産

1歳

2歳

3歳

小中学校

子どもが通園していない
家庭への支援

充実!

一時保育の無償化

認可外保育施設のスポット利用の無償化 (対象・助成額拡大)

子ども未来プラザいっとき預かりの無償化

緊急一時保育等の無償化 (対象・助成額拡大)

修学旅行費
無償化

子どもが通園している
家庭への支援



幼稚園2歳児保育料の
無償化 (助成額拡大)

幼稚園・認定こども園の預かり保育の無償化
(対象・助成額拡大)

幼稚園・認定こども園の入園料の無償化 (助成額拡大)

移動教室等
無償化

認可保育所、幼稚園給食食材費の無償化

保育料第一子の無償化※都実施予定

共通の副教材費
無償化

- 妊娠子育て応援券 (1万円分)
- 出産応援ギフト (5万円分)
- マタニティパス (交通系ICカードチャージ6,000円)

- かつしか出産応援給付金 (5万円)
- 子育て応援ギフト (10万円分)
- 1歳児子育て応援券 (1万円分)



全ての家庭への支援

子育て家庭家事サポーター派遣の無償化 (対象・利用上限時間数一部拡大)

ファミリーサポート利用料の無償化

一時預かりベビーシッター利用支援

子ども2人乗せ自転車等購入費助成

子ども医療費無償化 (18歳年度末まで)

給食費無償化

補正予算案について

令和6年度第三次補正予算編成にあたってのポイント

- ◇スケートボード場の整備に要する経費として、600万円
- ◇こち亀記念館プレイベントに要する経費として、1,000万円
- ◇(仮称)全国みどりと花のフェアかつしかの開催準備に要する経費として、9,900万円
- ◇受動喫煙対策に要する経費として、4,200万円
- ◇中小企業の人材確保・定着支援に要する経費として、2,400万円
- ◇防災対策・自転車用ヘルメット着用推進に要する経費として、3,200万円

このほかでは、

- 都市計画道路整備事業（5億5,700万円） ●定額減税補足給付金（5億3,600万円）
- システム標準化等改修経費（4億6,700万円） ●学校用地取得（3億4,600万円）
- 基金積立金（38億円） ●超過交付金返還金（20億9,300万円）などを計上しています。（一般会計）

補正概要

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額 B の財源内訳	
	A	B	C (A + B)	特定財源	一般財源
一般会計	247,477,013	8,748,211	256,225,224	741,198	8,007,013
国民健康保険 事業特別会計	49,168,572	406,936	49,575,508	0	406,936
後期高齢者医療 事業特別会計	12,513,000	8,200	12,521,200	0	8,200
介護保険事業 特別会計	45,205,000	435,100	45,640,100	26,977	408,123
合 計	354,363,585	9,598,447	363,962,032	768,175	8,830,272

小菅西公園にスケートボード場を整備します

生涯スポーツ課

予算額 5.5百万円

葛飾区スポーツ推進計画に掲げる「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツに取り組める環境整備の一環として、本区初となるスケートボード場を整備します。令和6年度は基本・実施設計を進めます。

設計 (R6 550万円
R7 1,310万円)

工事

令和7年度中
供用開始予定

令和6年度

令和7年度

葛飾で滑ろう

整備の方針

- ✓ 初心者から中級者まで楽しめる施設とします！
- ✓ 講習会や体験教室を展開します！
- ✓ 気軽に始められるようレンタル道具を用意します！

基本情報 (予定)

○整備地

小菅西公園 フットサル場隣接地
東京都葛飾区小菅1-2-1
(小菅水再生センター上部)

○施設概要

面積約600㎡
初心者エリア・中級エリア
パーク競技の練習に対応

小菅西公園

スケートボード場

OPEN

水元公園においても
スケートボード場整備に向けた検討を進めます！
★ストリート及びパーク競技に対応 ★広さ約2,000㎡
★大会誘致も見据えた施設に！

『こち亀記念館』プレイベントを開催します



予算額 10百万円

令和7年3月オープン予定の『こち亀記念館』オープンを間近に控え、施設のPR及び機運醸成を目的に、プレイベントを開催します。

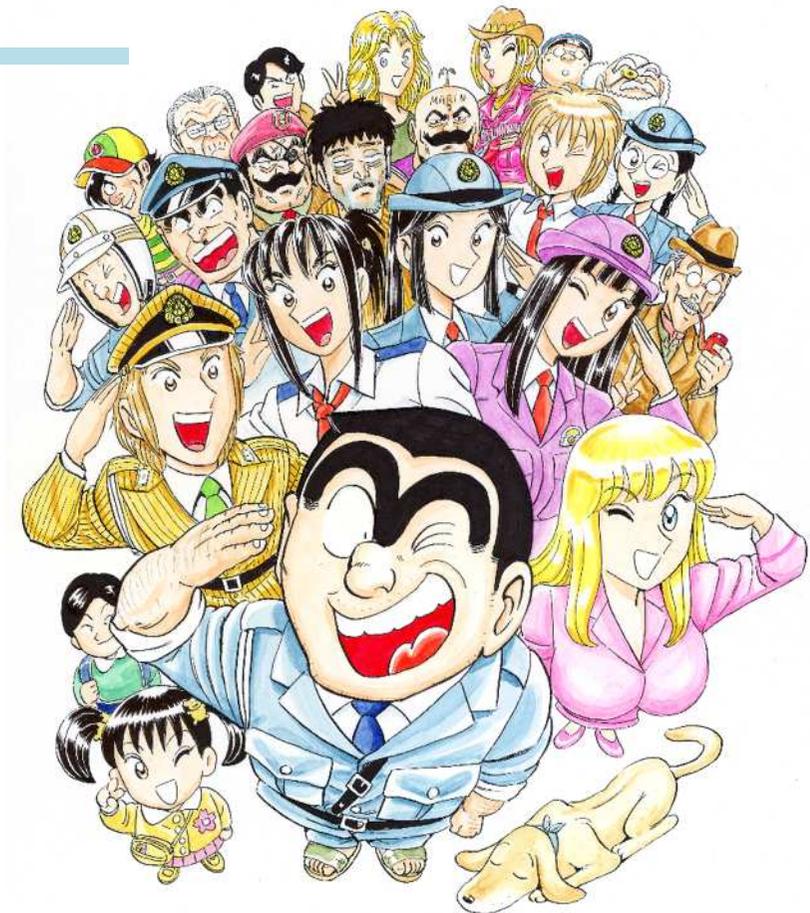
イベント内容（予定）

【会場イベント】

実施時期：令和7年1月（1日開催）
こち亀記念館前の宮前通りにて、配布するモチーフによる仮装イベントやステージパフォーマンス（大道芸等）の実施、飲食ブースの設置などを行い、賑わいを創出します。

【回遊イベント】

実施時期：令和7年1月～3月
こち亀グルメ等の取扱い店舗を巡るこち亀ラリーのほか、記念グッズの配布や施設公式SNSでのPR等を実施し、回遊性の向上や施設開館に向けた機運醸成を図ります。



『(仮称)全国みどりと花のフェアかつしか』の 実施計画を策定します



緑と花のまち推進担当課

予算額 99百万円

葛飾区で推進している「花いっぱいのまちづくり推進プロジェクト」を内外に発信するため、また、「みどりと花で人と人がつながり、様々な課題を解決する、葛飾区ならではの新しいまちづくりの形」を未来につなげていくため、

未来に向け成長する みどりと花のまち かつしか をテーマとする

『(仮称)全国みどりと花のフェアかつしか』

を令和8年5月～6月に開催（予定）します。

今回の補正予算では、実施計画の策定を行います。



フェアの開催期間中には『全国「みどりの愛護」のつどい』を開催予定です。また、フェア開催後はそれまでの取り組みを継続・発展させるレガシー化へ繋げていきます。



災害用備蓄品として要支援者用テントを導入します

予算額 3.4百万円

令和6年6月28日に国の防災基本計画が修正され、避難所運営において『パーティション、段ボールベッド等の避難所開設当初からの設置』や『高齢化の進展を踏まえた福祉的な支援の充実・明確化』という項目が新たに追加されました。災害時要支援者（高齢者、障害者、難病患者など）の方々は、できる限り早い段階で、プライバシーの配慮を含めた避難所環境の改善が必要であることから、区内の主要な避難所に要支援者向けのテントを整備します。



要支援者用テントを 177基 導入!

全第1順位避難所（区立小中学校※旧学校含む）各2基 合計154基
追加配備用23基 ※画像は参考イメージ

✓ 速やかな設置が可能

予め配備しておくことで、避難所開設の早い段階からの設置ができる

✓ 避難所における生活環境の向上

避難所での生活になったとしても、安心して着替えや授乳などもでき、プライバシーを確保できる

✓ 感染症の予防

物理的に空間を分けることで、せきや発熱のある人の隔離ができる

（参考）既に導入済みのベット



エアベット 386台



段ボールベット 53台

～たばこを吸う人も、吸わない人も住みやすくなるために～ 受動喫煙対策の環境整備を加速

①について、健康推進課
②について、地域振興課

予算額 42百万円

区ではこれまでも健康増進法や東京都受動喫煙防止条例に基づき、多くの人が利用する施設は原則屋内禁煙とし、受動喫煙対策を進めています。今回、望まない受動喫煙対策として、民間事業者に対して誰でも利用可能な屋内喫煙所整備等補助を行うとともに、新たにトレーラーハウス型喫煙所を2か所新設します。

① 民間事業者への喫煙所整備に対する補助

望まない受動喫煙を生じさせないように、喫煙所を設置する民間事業者に対して、その費用の一部を補助します。(1,100万円)



補助内容

喫煙所の整備費用
(工事費、設備・備品設置)

喫煙所としての運営費
(空気清浄機レンタル、清掃費等)

補助上限 (補助率)

上限**500万円** (10/10)
※1回限り

上限**月10万円** (10/10)
※最大5年間活用可能

② トレーラーハウス型喫煙所の新設

トレーラーハウス型喫煙所を青砥・京成立石駅周辺に2か所新設することで、たばこのポイ捨て防止するとともに、分煙環境を整備します。

(3,100万円)

タバコの臭い成分を除去して
排気するクリーンな仕様

令和7年3月開設予定
(利用時間6時～22時※予定)



イメージ図

○ トレーラー型の喫煙所設置予定場所



これまでの整備状況一覧

場所	形状
金町駅北口	パーティション型
金町駅南口	パーティション型
亀有駅南口	密閉型
新小岩駅東北広場	パーティション型
新小岩駅南口	パーティション型
京成立石駅	植栽型
お花茶屋駅	パーティション型
堀切菖蒲園駅	パーティション型



(上図)
青戸3丁目38
(下図)
立石1丁目22

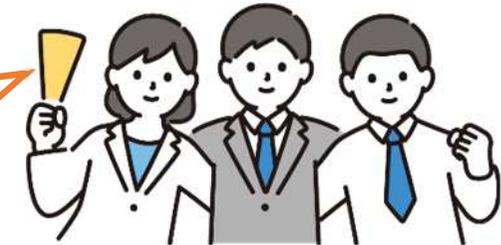
中小企業の人材確保・定着を図るため、誰もが働きやすい環境づくりを支援します

産業経済課

予算額 24百万円

中小企業で働く**女性や高齢者、障害者の方**などが働きやすい環境づくりの推進による人材確保や、人材定着を目的として、**労働環境改善の取組**を実施する区内中小企業に**必要な経費の一部を助成**します。

250万円を上限に対象経費の**1/2**を助成します！



助成対象

人材確保や人材定着の実現に要する施設の新設・改修に係る工事

例：従業員用トイレ・ロッカー室・休憩スペース、女性専用施設、手すり、段差改善など

助成を受けるための条件

- 区内に事業所を有する中小企業等で従業員が1名以上いること（家族従業員、役員は含めない）
- 就業規則（育児・介護休業法に対応した内容であるもの）を労働基準監督署に届出済みまたは作成・改定予定であること、もしくは、葛飾区ワーク・ライフ・バランス支援アドバイザー派遣事業を利用した事業者であること
- 助成対象が同一である葛飾区の他の補助金等の交付を受けていないこと（葛飾区女性運転手採用強化支援事業補助など）

自転車用ヘルメットの着用をさらに推進します

令和5年4月1日から自転車用ヘルメット着用が努力義務化され、葛飾区では令和5年8月から購入費補助を行っています。令和6年度当初から想定を大きく上回る申請があったため、追加で予算措置をします。

申請の受付は**令和7年2月28日**までを予定しています。

助成金額	対象、条件等
1人1個 上限 3,000円	区内在住者で過去に助成を受けていない方
	安全基準の認証（※）が付いている新品のもの
	令和4年12月20日以降に購入したもの

※安全基準認証の一例

SGマーク（一般財団法人製品安全協会の安全認証）	
JCFマーク（公益財団法人日本自転車競技連盟の安全認証）	
CEマーク（欧州連合の欧州委員会の安全認証）	 (EN1078のみ)
GSマーク（ドイツ製品安全法の安全認証）	
CPSCマーク（米国消費者製品安全委員会の安全認証）	 (CPSC1203のみ)

